

# 産総研開発ベンチャーTODAY2019

～産総研・NEDOの技術系ベンチャーと創る、新しい未来へのNetworking～

## 11月19日(火) in フクラシア丸の内オアゾ

トークセッション：

### “事業会社・CVCと技術系ベンチャーのWin-Winの連携”

～CVCはブームで終わるのか？エコサイクルとして廻るのか？～

産総研・NEDOの技術系ベンチャーとの連携を考えている企業様向けのビジネスマッチングイベントです。  
ベンチャーが自社製品や「今」求めているものをピッチ形式のプレゼンや展示で紹介し  
さらに、今回は”技術系ベンチャーとの連携”をテーマとしたトークセッションも実施します。

産業技術総合研究所（以下、産総研）は、先端的な研究成果をスピーディーに社会へ普及させるため、技術系ベンチャーの創出・支援に取り組んでおります。最先端の科学技術を活用して事業を行う技術系ベンチャーへの関心は高まっておりますが、本格的な事業化のためには一緒に伴走するパートナーとのネットワークを創り、強めていく必要があります。

このたび、産総研開発ベンチャー・NEDOベンチャーズと事業会社・ベンチャーキャピタル等が集い、事業提携や投資に結び付けることを目的としたビジネスマッチングイベント「産総研開発ベンチャーTODAY2019」を開催します。

**日時** 2019年11月19日（火）10:00～16:30  
（開場9:30・途中入退場自由）

**参加費** 無料（事前登録制）

**会場** フクラシア丸の内オアゾ Hall A  
東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング16階  
JR東京駅丸の内北口目の前、丸ノ内線東京駅・東西線大手町駅直結

**定員** 150名

**主催** 国立研究開発法人産業技術総合研究所

**後援** 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

詳細・お申込はコチラ↓



<https://unit.aist.go.jp/ictes/tmb/tf/index.html>

お問合せ：ベンチャー開発・技術移転センター事業企画グループ  
Email: dsu-koho-ml@aist.go.jp Tel: 029-862-6655



# プログラム

9:30 開場、受付開始

10:00～10:20 開会挨拶／産総研のベンチャー開発支援のこれからについて

国立研究開発法人産業技術総合研究所

イノベーション推進本部 ベンチャー開発・技術移転センター長 榊原 修

10:20～10:35 オープンイノベーションにかかるNEDOの取り組みと産総研との連携について

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

イノベーション推進部 スタートアップグループ グループ長/統括主幹 金子 和生

## ベンチャーピッチ1

10:45～11:00 高精度マーカの応用展開

リーグソリューションズ株式会社 代表取締役 大森 能成

11:00～11:15 独自素材”Thermalnite”を用いた高機能かつ高熱伝導材料

株式会社U-MAP※ 代表取締役 西谷 健治

11:15～11:30 人の眼と同じ高度な視覚機能を持つスキャナー、視覚システム

株式会社 SteraVision CEO 上塚 尚登

11:30～11:45 テレセッションーゼロ遅延4K映像で遠隔地とリアルなコミュニケーション

株式会社光パスコミュニケーションズ 代表取締役 松浦 裕之

11:45～12:00 3Dモデル自動作成による構造物・機械設備リモート管理支援サービス

サイトセンシング株式会社 代表取締役 平林 隆

## ベンチャーピッチ2

13:30～13:45 音で社会課題を解決するHmcommの音声AI技術の世界

Hmcomm株式会社 代表取締役CEO 三本 幸司

13:45～14:00 生体を模倣した素材表面は汚れにくい

インテリジェント・サーフェス株式会社※ 代表取締役 切通 義弘

14:00～14:15 熱膨張を制御する負熱膨張微粒子「CG-NiTE」

株式会社ケミカルゲート※ 代表取締役 山田 展也

14:15～14:30 あなたの暖かさが電気を作る。「熱電発電」がつくる、これからの未来。

株式会社モットイナイ・エナジー 代表取締役 西当 弘隆

## トークセッション

14:45～15:45 事業会社・CVCと技術系ベンチャーのWin-Winの連携  
～CVCはブームで終わるのか？エコサイクルとして廻るのか？～

15:45 閉会挨拶 国立研究開発法人産業技術総合研究所 イノベーション推進本部長 渡利 広司

- ・展示は16:30までご覧いただけます。
- ・登壇企業のうち、※表示はNEDOベンチャーズ